

教科名	地歴公民	科目名	時事問題探究	年次	3年次選択	単位数	2
準教科書	数研出版『高等学校公共』		副教材	新聞(各社)、クローズアップ公共			

1 担当者からのメッセージ

新型コロナウイルスにより、世界情勢に多大な影響を及ぼしたことは記憶に新しい。学校生活に大きな変化をもたらしたほど、新型コロナウイルスの情報は大きな影響を与えた。今後も何気ない日常が1つの情報によって振り回されるであろう。そこで、この科目では、日本・海外のニュースに関心を持ち、今世界で何が起きているかを理解し、新聞を活用して正しく情報を選択・判断する力を身につけてもらう。更に、自分は何をすべきか、問題解決に向けて何ができるかを考える習慣をつけ、持続可能な社会づくりに貢献してもらいたい。

2 学習の到達目標

- ・日本と世界とのグローバルなつながりを理解し、新聞を活用して正しく情報を読み取ることができる。(知識・技能)
- ・ポスターセッションを通じて、調べた時事を発表し、議論することができる。(思考・判断・表現)
- ・ニュースに関心を持ち、現代の諸問題を解決しようとする。(主体的に学習に取り組む態度)

3 学習計画

		単元名(学習項目)	学習内容(ねらい)
前期	前期 中間	NIE 入門 昨年のニュースを振り返る	・新聞の読み方を学び、ニュースに関心を持たせる。 ・昨年のニュースの中から関心があるものを1つ選び、要点をまとめ、問題点について発表し議論する。
	前期 期末	今年前半のニュースを振り返る	・今年前半のニュースの中から関心があるものを1つ選び、要点をまとめ、問題点について発表し議論する。
後期	後期 中間	SDGs と新聞①	・SDGs「1 貧困をなくそう」～「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」に関連する新聞記事を探し、問題の解決に向けて議論する。
	学年 末	SDGs と新聞②	・SDGs「10 人や国の不平等をなくそう」～「17 パートナーシップで目標を達成しよう」に関連する新聞記事を探し、問題の解決に向けて議論する。

4 観点別評価

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
日本と海外のニュースとSDGsの関連性を理解し、新聞から情報を正しく読み取ることができる。	ポスターセッションによる発表で要点をわかりやすく発表し、問題点について議論することができる。	自ら情報を収集し、問題を発見するとともに、他社との議論を通じて、持続可能な社会づくりに参画しようとする。

5 評価方法

計70時間(50分授業)

定期考査、パフォーマンス課題、学習態度、振り返りシート等によって以下の割合で総合的に評価する。
知識・技能…40%、思考・判断・表現…30%、主体的に学習に取り組む態度…30%